

県下第2位

1兆1,743億円でした 昨年の工業生産高

富士市の工業の概要をまとめた「昭和56年工業統計調査」が、このほどまとまりました。

今回の調査は、今までの全数調査から従業者4人以上の事業所を対象に実施。ただし、事業所数及び従業者数については、全数調査としました。

昭和56年12月31日

現在で実施

この調査は、昭和56年12月31日現在で実施しました。その結果、製造事業所数は1,682事業所、従業者数は4万6,895人、製造品出荷額等（従業者4人以上の事業所）は1兆1,743億7,043万円でした。

これを前年と比べると、事業所数が208(14.1%)増加、従業者数が711人(1.5%)増加、また製造品出荷額等は、268億3,315万円(2.2%)減少しました。このうち、重化学工業の製造業に占める割合は、事業所数45.7%、従業者数54.5%、製造品出荷額等51%で、重化学工業の占める割合が大きくなっています。

また、県下市郡別で製造品出荷額等をみると、浜松市の1兆5,051億円

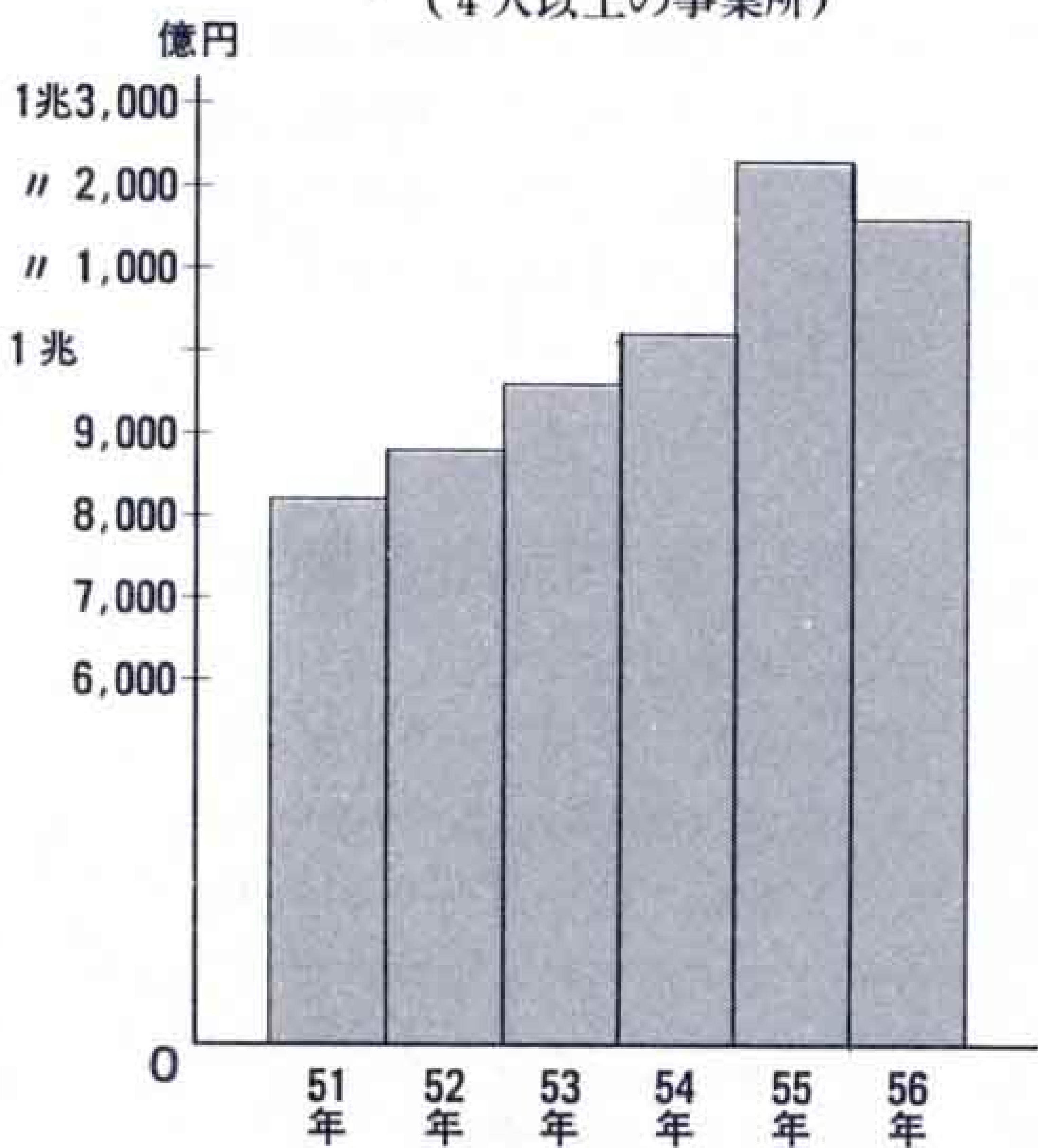
が第1位で、県下の総製造品出荷額等の14.7%を占めています。次に本市の1兆1,743億円(11.5%)、清水市8,945億円(8.8%)、磐田市7,368億円(7.2%)、静岡市6,995億円(6.8%)の順で、この5市で県全体の49%を占めています。

事業所数は1,682

事業所数を産業別にみると、パルプ・紙が386事業所(構成比23.0%)で最も多く、次いで一般機械295事業所(17.5%)、金属製品197事業所(11.7%)、食料品151事業所(9.0%)の順でした。

前年に比べ、ゴム製品を除いては全事業所が増加しました。増加の順位と数は、一般機械40、金属製品24、パルプ・紙24、家具、装備品23、輸送用機械20、食料品14等でした。

製造品出荷額等の推移
(4人以上の事業所)



浄化槽設置基準は

(おたずねします) 最近、家を新築する場合、ほとんどの家で水洗トイレにします。

公共下水道が普及している地域は問題ありませんが、浄化槽による水洗については設置基準があると思います。

特に排水をどこに流すのかなど、管理問題はどうか。(一市民)

(おこたえします) 浄化槽は、その構造や容量および設置から管理にいたるまで、すべて法律で定められています。

保健所では浄化槽の設置届出書が提出されると、浄化槽の構造や放流先を現場で調査し、問題がなければ届出書を受理します。浄化槽排水は、水量が十分にあり、停滞なく流れる側溝や河川に放流するのが一般的です。また農業用水路や私水路の場合には水路管理者の承諾が必要になります。

維持管理には水質検査、消毒薬の補給、モーターの点検修理などを年に三・四回行う保守点検と、汚泥の除去や槽内清掃を年一・二回行う清掃があり、いずれも専門業者に委託することが設置者に義務づけられています。もちろん、すべて業者まかせではなく、たまには放流水の色調や消毒薬の充足状況を自分の目で確かめてみることも必要です。(環境衛生課)



従業者数は4万6,895人

従業者数を産業別にみると、パルプ・紙が1万5,632人(構成比33.3%)で最も多く、次いで輸送用機械8,970人(19.1%)、電気機械4,736人(10.1%)、一般機械4,232人(9.0%)の順でした。

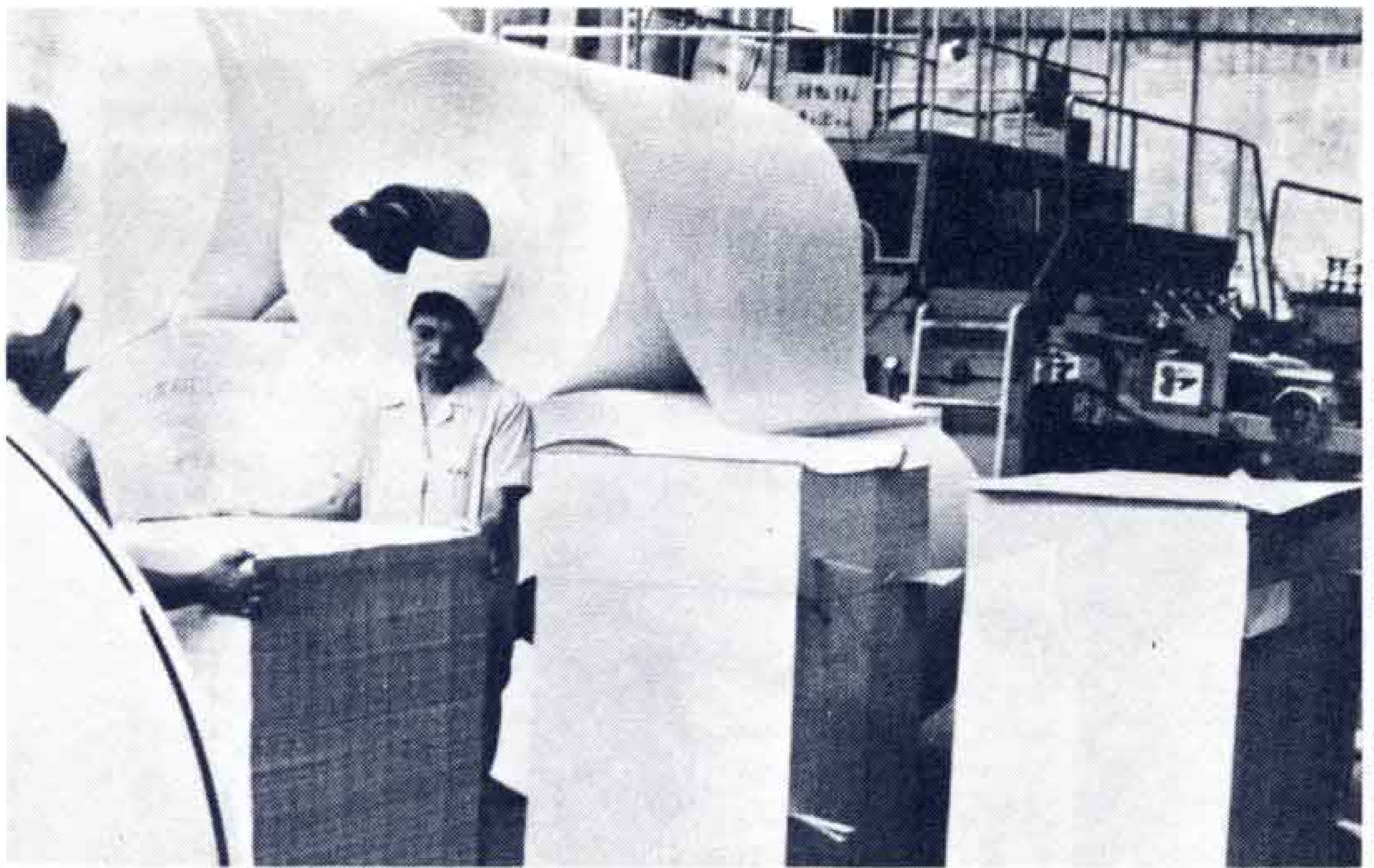
前年に比べ増加した産業と数は、一般機械565人、輸送用機械354人、電気機械139人、食料品101人、鉄鋼業65人等の順でした。

減少した産業と数は、金属製品220人、パルプ・紙109人、化学工業79人、その他287人外2産業でした。

268億円減の製造品出荷額等

製造品出荷額等(従業者4人以上の事業所)は、前年より268億3,315万円(2.2%)減少しました。

製造品出荷額等を産業別にみると、

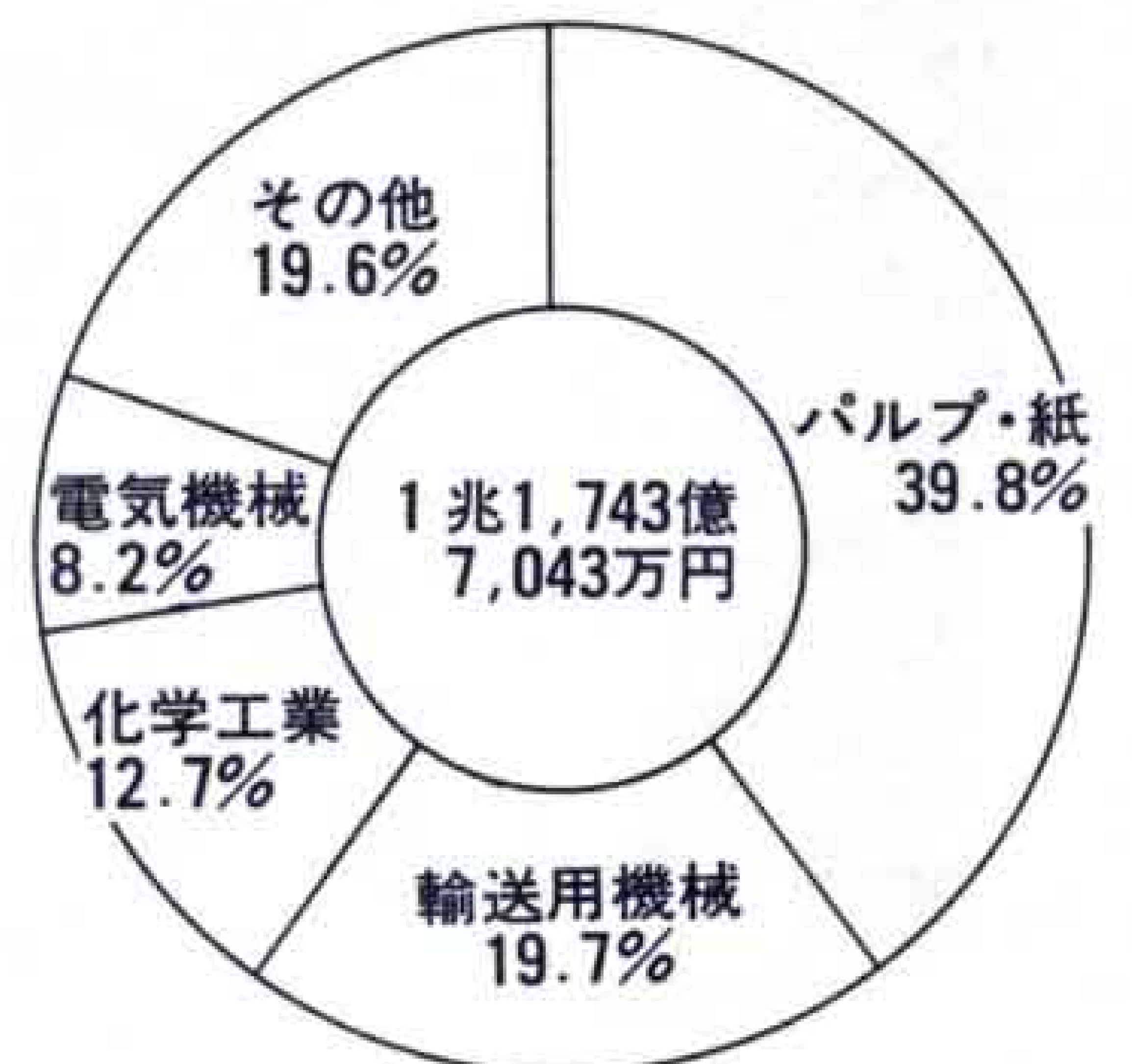


パルプ・紙産業は、従業者数、製造品出荷額等が減少

パルプ・紙が4,672億389万円、輸送用機械2,314億253万円、化学工業1,490億7,273万円、電気機械965億7,065万円の順でした。

前年に比べ増加した産業は、化学工業114億8,068万円、食料品114億6,327万円、一般機械38億6,055万円、鉄鋼業25億5,441万円等の順でした。減少した産業は、電気機械251億9,579万円、パルプ・紙228億5,786万円等でした。

製造品出荷額等の構成比



昭和56年
富士市の

産業別・事業所数、従業者数、製造品出荷額等

・印は重化学工業、Xは秘匿箇所

(製造品出荷額等については従業者4人以上の事業所)

(昭和56年12月31日現在)

産業別	事業所数	構成比(%)	従業者数(人)	構成比(%)	製造品出荷額等(万円)	構成比(%)
総数	1,682	100.0	46,895	100.0	117,437,043	100.0
軽工業	913	54.3	21,339	45.5	57,530,036	49
重化学工業	769	45.7	25,556	54.5	59,907,007	51
食料品	151	9.0	1,600	3.4	5,756,929	4.9
繊維工業	34	2.0	456	1.0	313,134	0.3
衣服	12	0.7	X	X	X	X
木材・木製品	78	4.6	599	1.3	673,787	0.6
家具・装備品	56	3.3	212	0.5	86,781	0.1
パルプ・紙	386	23.0	15,632	33.3	46,720,389	39.8
出版・印刷	73	4.3	655	1.4	713,865	0.6
化学工業	23	1.4	3,953	8.4	14,907,273	12.7
石油・石炭	6	0.4	45	0.1	158,051	0.1
ゴム製品	1	0.1	X	X	X	X
窯業・土石	28	1.7	512	1.1	1,074,749	0.9
鉄鋼業	38	2.3	595	1.3	3,169,405	2.7
非鉄金属	24	1.4	136	0.3	164,235	0.2
金属製品	197	11.7	2,337	5.0	3,262,689	2.8
一般機械	295	17.5	4,232	9.0	5,166,626	4.4
電気機械	73	4.3	4,736	10.1	9,657,065	8.2
輸送用機械	99	5.9	8,970	19.1	23,140,253	19.7
精密機械	14	0.8	552	1.2	281,410	0.2
その他	94	5.6	1,520	3.2	2,064,417	1.7

グループ訪問 55



無農薬の家庭菜園でジャガイモの収穫に大よろこびの親子

核家族の弊害を脱し、太陽の下でのびのびと、集団の遊びの中から子どもを育てていこう。勉強会のグループから実践に転じた。夏はプール遊びが中心だが、公園や川原を自然の教室としている。半年で子どもが生き生きと変わった。何よりも健康に育っているし、仲間の輪も増した。幼児教育やおけいこににあきたらなさを感じている婦人はぜひ仲間に加わってほしいと呼びかけている。

共同保育を実践する

プロフィール

幼児期を大切にはぐくみたいと願う共同保育グループとして、今年1月に発足した。現在は2歳から5歳までの健康な子ども7人と、5人の賢い母親が週3日の活動をしている。
連絡先 ☎61-8658(横井美由紀宅)

わらび会